

## お知らせ

# EVENT 中間報告「サイエンスカフェを駅ビルにて開催中！」

山や高原が織りなす雄大な地形と豊かな自然。それは信州の魅力の源であり、また自然環境と人間活動の微妙なバランスを鋭敏に映す鏡でもあります。そうした信州の山と自然をフィールドとした研究課題やその成果について、みなさんとリラックスした雰囲気でお話するため、当研究所では「山と自然のサイエンスカフェ@信州」を開催しています。

3年目となる本年度は、長野駅のステーションビル MIDORI 長野 3F にある“りんごのひろば”で開催中です。これまでに次の3回を行いました。

5月20日(金)「温暖化で信州の森はどう変わるか」

- ・温暖化は長野県の動植物にどのような影響を与えるか  
(国立研究開発法人森林総合研究所 中尾 勝洋)
- ・地域で気候変動にどう向き合うか(陸 齊)

7月15日(金)「信州の山 その自然の魅力に迫る I」

- ・山々の地形が語る大地の動き(富樫 均)
- ・山々の雪から気候変動に迫る(浜田 崇)

8月5日(金)「信州の山 その自然の魅力に迫る II」

- ・お花畑の山々とその植物(尾関 雅章)
- ・山に登ったチョウたち(信州大学名誉教授 中村 寛志)



いずれも週末の夕方 18 時からの開催で、各回 30 名前後の方々にご参加いただきました。お勤め帰りの方や通りがかりに案内を目にされた方、遠方からのご旅行中の方などにもご参加いただいたようです。

今年度はあと 4 回の開催を予定しています。下記の案内をご参照の上、ぜひお気軽にご参加ください！

## ご案内 これからの催し

### ■山と自然のサイエンスカフェ@信州

10月21日(金)「信州の自然を輝かせる生物多様性」

11月11日(金)「信州の山野に広がる外来生物」

12月16日(金)「近未来の地域を変える気候変動」

1月13日(金)「野生動物の数をどう知るか？」

各回ともに、時刻 18:00 ~ 19:30

会場 ステーションビル MIDORI 長野 3F

“りんごのひろば”

お申込不要(座席数 30 席)、お飲み物をご持参の上、お気軽にご参加ください！

### ■信州自然講座(旧・公開セミナー)

日時 2016年12月3日(土) 13:00 ~ 16:00

会場 サン・アルプス大町(大町市大町1601-2)

テーマ 「生物多様性の宝庫、北アルプス北部の今とこれから」

内容 なぜ北アルプス北部の高山帯は植物の多様性が高いのか？／地球温暖化やニホンジカの分布拡大の影響は？／高山帯のシンボル、ニホンライチョウの域外飼育の試み など

## 編集後記

今号から新しい編集体制となり、「みどりのフカヨミ」、「信州自然ガイド」の新企画を盛り込んだほか、特集では多くの動物園をまわり現場の声を聞くようにつとめました。いかがでしたか？記事への感想などお寄せいただければ幸いです。(編集担当 北野)